

なぜかテレビが報じない  
これだけの問題点

① 友愛精神に基づき、外国人(不法滞在者も含む)にも支給されます。

② さらに、母国に残してきた子どもの分も支給されます。(実子・養子は問わず、人数制限もなし)

③ 事務手続きをするのは各自治体ですが、届けの内容が事実であるかどうか確認する手段が相手国によっては無いに等しい場合があります。(犯罪集団を呼び込むことにもなり得る)

④ 埼玉県内だけの試算でも、外国籍の子供に対する支給額は年間約23億4千万円  
このうち外国に居住する子どもへの支給額は約2億2千万円となります。

※支給対象となる国外居住の子どもの全国総数はわかっていない

かなりの額の日本の血税が、  
国外へ流出する可能性があります。

⑤ 少子化対策や経済対策として得られる効果の予測数値が出されていません。

⑥ 3/9の衆議院厚生労働委員会にて、1年ほどかけて十分議論するのが望ましいとの有識者の意見や、財政への悪影響などを懸念した自民党の反対があったにもかかわらず、3/26日参院本会議で

「子ども手当て」は民主・社民・公明・共産党の賛成多数で可決、6月から支給される事になりました。

「子ども手当て」の内容に不安を持たれた方は、  
民主党本部、県連、議員事務所などにお問い合わせ下さい。

子ども手当て再審議要求デモ@ウィキ

<http://www21.atwiki.jp/kodomoteate/>

子ども手当てに関する問題点、資料映像等がまとめられています。是非ご確認ください。



※このチラシは  
いかなる団体にも属さない  
一国民が作成したものです

驚き  
の  
事実  
子ども手当の裏に  
隠された